

【おわりに】

私達は、広島派遣での3日間で、色々な事を学ぶことができました。

私の住む国、日本で、こんなにも恐ろしいことが起きていたなんて、思いもよらないことでした。

私達28人は、栃木市の平和大使として、戦争の残酷さ、悲しさ、そして、家族も友達もいなくなってしまう孤独さ。それとともに、毎日ごはんが食べられる幸せや、お父さんお母さんなどの家族と友達がいる、笑顔で過ごせる当たり前の日々のありがたさを感じることができました。

そして私達は、目で見、肌で感じて、耳で聞いてきた、様々なことを、家族や周りの友達、そして、学校みんなに伝えていかなければなりません。今もまだ心に深い傷を負っている人達のこと、二度と核兵器を使ってはいけないこと、戦争は決していいことではないということ、たくさんのお話をわかりやすく伝えていけるよう、がんばりましょう。

栃木市非核平和都市宣言にもあるように、平和で安心して暮らせる社会の実現を求め、自ら行動できるよう、努力したいです。そして、3日間で学んだことを伝えていきたいです。

また、私達のためにこのような機会をつくってくださった、栃木市長様、市役所職員の皆様、広島で関わった全ての方々に心からお礼申し上げます。

そして、明るく「行ってらっしゃい」、「おかえりなさい」と言ってくださったご家族の方々、先生方にも深く感謝しています。

皆様、本当にありがとうございました。

以上で私達の発表を終わりにします。